



八中は今

世界の人々との絆を深める

郡上市は東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、コロンビア、マダガスカルの2カ国を応援する「ホスト・タウン」となっています。6月22～23日は、この2カ国から7人制ラグビーに出場する皆さんが郡上市を訪れました。八幡中学校生徒は、「おもてなし班（飲食コーナーでのおもてなし、入場案内係、試合中のボールボーイ・ガール、閉会式の演出係など）として活動してほしい」という依頼を、スポーツ振興課からいただき、合計31名の生徒がボランティアとして活動しました。

大変暑い中でしたが、市役所の方、教育関係者の方に「八幡中生徒の動きは素晴らしい」「式典を大いに盛り上げてくれた」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

各飲食店ブースでのおもてなし



郡上おどりで会場を盛り上げる
(屋形の周りで、浴衣を着て踊っています)



会場の美化活動



コロンビア、マダガスカルの選手と一緒に記念撮影



閉会式の係員

